テレビを壁に取り付けるための間柱の探し方 — スマホアプリ活用ガイド

テレビを壁に安全に取り付けるための間柱の探し方。Wall Scanner & Metal Detector アプリを使った手順ガイド。無料・オフライン対応・アカウント不要です。

著者: Lubor Šimůnek • 公開日: July 14, 2026 • 生産性

オンライン版: https://appstoryo.com/ja/blog/how-to-hang-tv-on-wall-find-studs-app



テレビを壁に取り付けるための間柱の探し方

テレビの壁掛けは、DIYのなかでも大きな達成感が得られる作業です。しかし失敗すれば、それだけ大きな損害にもつながります。取り付け金具は必ず壁の間柱に固定しなければなりません。石膏ボード用アンカーだけでは、何年にもわたる振動や温度変化のなかで大型テレビを確実に支えることはできません。このガイドでは、無料アプリ **Wall Scanner & Metal Detector** を最初の探知ツールとして使いながら、テレビ取り付け用の間柱を見つける方法を具体的に解説します。

まずは iPhone 版 Wall Scanner & Metal Detector（App Store）、または Android 版（Google Play）をダウンロードしてください。無料でオフライン動作し、アカウント登録も不要です。

間柱に固定することが重要な理由

一般的な薄型テレビの重量は10〜40キログラムで、取り付け金具がさらに2〜5キロ加わります。テレビが壁から前に張り出すとてこの原理で荷重が増幅され、金具を留めるビスには大きなせん断力と引き抜き力がかかります。

木製の間柱（北米の建築では一般に38㎜×89㎜）は、面に30〜50㎜打ち込んだビスを保持でき、1本あたり50kg以上の耐荷重があります。石膏ボードだけではそれができません。石膏ボード用アンカーは最初は効いているように見えても、時間の経過とともにオーディオの振動や熱膨張で徐々に緩み、やがてテレビが落下します。

必要な道具

- Wall Scanner & Metal Detector アプリ（無料 — 上記からダウンロード）
- マスキングテープと印を付ける鉛筆
- 水平器（または水準器アプリ）
- 適切なビットを付けたドリル
- 金具一式が付いたテレビ壁掛け金具
- ドライバーまたはインパクトドライバー

ステップ1：取り付け高さを決める

理想的な視聴高さは、座ったときに画面の中心が目線と同じになる位置です。多くのソファでは床からテレビの中心まで100〜120cmが目安になります。この高さをマスキングテープで壁に印を付けます。

ステップ2：スマホで間柱を探す

Wall Scanner & Metal Detector を開きます。間柱探知モードでスマホを壁に平らに当て、金具を取り付けたい範囲をゆっくり動かします。石膏ボードの金属ビスの上を通ると磁力計の値が跳ね上がります。この山ひとつひとつが間柱の留め具です。

山が出た位置をすべて鉛筆かマスキングテープで印を付けます。次に規則性を探します。北米の建築では間柱は16インチ（40.6cm）ごとに並びます。ヨーロッパの建築では間隔が異なり、近年の建物では芯々60cmが一般的ですが、古い建物では異なります。

高さを変えて2回スキャンして確認しましょう。山のパターンは同じ水平位置で繰り返されるはずです。間柱の位置を2〜3か所確認できれば、その寸法を信頼して構いません。

ステップ3：ノック音で確認する

印を付けた位置を、指の関節でしっかり叩いてみます。空洞の石膏ボードの上では軽く響く音がします。間柱の真上では、音がより詰まった鈍い響きになります。これで費用をかけずにアプリの結果を裏付けられます。

ステップ4：試し穴をあける

金具用の穴をすべてあける前に、印を付けた間柱の位置の1か所に2mmの下穴をあけます。石膏ボードを貫通した後に抵抗を感じれば、間柱に当たっています。そのまま空洞に抜けてしまう場合、間柱は印の位置にありません。5〜10mmずらして再度試してください。

ステップ5：金具を取り付ける

間柱の位置が確定したら、金具の取り付け穴が間柱に重なるようにテレビ金具を当てます。付属の型紙を使うか、穴のピッチを実測します。ビスの位置を正確に印し、ビス径よりわずかに細い下穴をあけて、取り付けビスを間柱にねじ込みます。

65インチまでのテレビであれば、無垢材に40mm打ち込んだビス4本（間柱1本につき2本、間柱2本）で十分すぎる強度が得られます。

ステップ6：テレビを掛けて水平を出す

金具を固定したら、テレビ背面に取り付けプレートを装着し（サイズに対応したVESA規格の穴に合わせます）、テレビを金具に掛けます。水平を確認し、必要に応じて調整します。多くのチルト・スイベル式金具は、掛けた後でも数度の調整ができます。

難しいケースへの対処

必要な位置に間柱がない

理想の視聴高さに間柱が来ない場合は、2本の間柱にまたがる横方向のスプレッダープレートの使用を検討してください。両方の間柱に固定する金属プレートで、水平方向の任意の位置に取り付け点を作れます。

古い漆喰壁

1960年代より前の住宅によくある、木摺（きずり）の上に塗った古い漆喰壁では、スマホのスキャンの信頼性は下がります。木摺の並びが測定値を乱すためです。市販のセンサー式間柱探知機を使うか、参照用の穴を増やして試し穴の方法を使ってください。

タイル壁

タイル壁への取り付けには、荷重に対応した中空壁用アンカーが必要で、下地（セメントボード）の構造的な健全性も確認しなければなりません。スマホのスキャナーはセメントボード内の補強メッシュを拾ってしまうことがあるため、市販の間柱探知機を使いましょう。

穴あけ前の安全チェックリスト

- Wall Scanner & Metal Detector の電磁界検出モードでケーブルや配管を確認する
- コンセントやスイッチの位置を把握する — 配線はそこから垂直に伸びています
- 照明スイッチやコンセントの真裏は避ける
- 可能であれば壁の両側から確認する

Wall Scanner & Metal Detector をダウンロード

テレビの壁掛けは、自分の壁を知ることから始まります。**Wall Scanner & Metal Detector** は無料で、オフラインで動作し、アカウントもサブスクリプションも不要です。壁をスキャンして間柱の位置を確認し、自信を持って穴をあけましょう。

無料で入手： iPhone App Store | Android Google Play

引用形式: Lubor Šimůnek (2026). テレビを壁に取り付けるための間柱の探し方 — スマホアプリ活用ガイド. AppStoryo, lapnito.cz s.r.o.. https://appstoryo.com/ja/blog/how-to-hang-tv-on-wall-find-studs-app
© 2026 lapnito.cz s.r.o.